

官学連携「リニアと栗きんとんのまち中津川」を伝える装飾をデザイン
「ふるさと祭り東京 2018 ～日本のまつり・故郷の味～」にて
経営学部生が中津川ブースの装飾と販売協力を担当
1月12日(金)～21日(日)、東京ドーム(東京都文京区)にて

文京学院大学経営学部の学生3名は、平成30年1月12日(金)から21日(日)に東京ドームで開催される「ふるさと祭り東京 2018 ～日本のまつり・故郷の味～(主催:ふるさと祭り東京実行委員会)」にて、岐阜県中津川市商業振興課が出展するブースの装飾および販売に協力します。

中津川市の魅力を伝えるデザイン制作

「ふるさと祭り東京 2018 ～日本のまつり・故郷の味～」は、全国の伝統的なお祭りとお当地グルメが一堂に集結するイベントで、昨年は40万人を超える来場者を記録しました。

この度、岐阜県の中津川市商業振興課が当イベントに出展するにあたり、本学経営学部の学生で組織する「AnimeJapan2018 学生実行委員会」がブース装飾に協力することになり、官学連携が実現しました。

本学学生3名が制作したデザインは、「リニアと栗きんとんのまち中津川」として中津川市がより多くの来場者に認知され、注目されるよう、学生ならではの感性とアイデアが期待され、それに応えたデザインとなっています。このデザインは、今後中津川市商業振興課が出展する物産展で使用されることも検討されています。

さらに、ふるさと祭り期間中、1月12日(金)～16日(火)は、本学学生3名が、中津川市のブース宣伝や販売の担当者として会場で直接協力します。



学生が手掛けたブースデザイン

開催概要について

- 名称：ふるさと祭り東京 2018 ～日本のまつり・故郷の味～
日時：2018年1月12日(金)～21日(日) 10:00～21:00 ※21日(日)のみ 18:00 閉場
場所：東京ドーム(東京都文京区後楽 1-3) ブース位置 A1
入場料：前売券 1,500円/当日券 1,700円 ※その他、平日限定当日券、イブニング券も販売
(大人1名の付き添いにつき小学生以下の子どもは4名まで無料)
主催：ふるさと祭り東京実行委員会(フジテレビジョン、文化放送、東京ドーム)

< 文京学院大学について >

1924年、創立者島田依史子が島田裁縫伝習所を文京区に開設。教育理念「自立と共生」を根源とする先進的な教育環境を整備し、現在は、東京都文京区、埼玉県ふじみ野市にキャンパスを置いています。外国語学部、経営学部、人間学部、保健医療技術学部、大学院に約5,000人の学生が在籍する総合大学です。学問に加え、留学や資格取得、インターシップなど学生の社会人基礎力を高める多彩な教育を地域と連携しながら実践しています。